

<EAGLE パイロット試験設備と長期連続運転試験について>

場 所	若松研究所内（福岡県北九州市若松区）	
パイロット試験の 主要設備	①酸素吹ガス化設備（ガス化炉） ・ガス化方式：酸素吹 1 室 2 段旋回型噴流床式 ・石炭処理量：150 t / 日 ・生成ガス量：14,600N m ³ /時 ②ガス精製設備（湿式化学吸収法） ③空気分離装置（加圧深冷分離法） ④ガスタービン発電設備（出力 8,000kW）	
長期連続運転試験の 概要	実施日 平成 19 年 3 月 21 日（水）～5 月 2 日（水）の 42 日間 内 容 ・ガス化発電システム（ガス化炉、ガス精製、ガスタービン）として 100%定格出力で 1,015 時間を連続運転 ・累計運転時間は 5,597 時間 52 分	
パイロット試験の 主要工程	平成 7 年	FS・要素試験
	平成 8～9 年度	基本・詳細設計
	平成 10～13 年度	製作・建設
	平成 13～18 年度	運転試験
	平成 19～21 年度	CO2 分離回収、炭種拡大、微量物質挙動調査